

低気圧や前線による大雨について(第1報)

(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒)

参考



令和6年11月1日10時35分

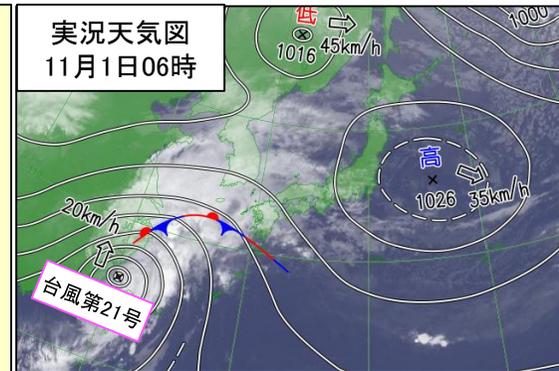
<概況>
 前線が東シナ海から九州の南に停滞し、台風第21号が台湾海峡を北上している。今後、台風は東シナ海へ北上して1日(金)夜には温帯低気圧に変わり、この低気圧は次第に不明瞭になりつつ九州に接近して、2日(土)には九州北部地方を中心に大雨をもたらす見込み。また、前線上に新たに低気圧が発生して本州の南岸を東へ進み、3日(日)には日本の東海上へ進むため、低気圧や前線の影響で、西日本から東北地方では3日にかけて大雨となる。

<大雨>
西日本では1日から2日にかけて、東日本※¹や東北地方では2日から3日にかけて、雷を伴った非常に激しい雨※²が降り、大雨となる。特に、九州北部地方では、2日午前中を中心に、暖かく湿った空気の流れ込みが強まるため、雨が強まるおそれがある。

<警戒事項>
土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

<石川県能登の大雨について>
 石川県能登では、2日は警報級の大雨となる可能性がある。2日午後は、土砂災害や河川の増水に注意・警戒。

※¹ 東日本: 関東甲信地方・北陸地方・東海地方 ※² 非常に激しい雨: 1時間に50mm以上80mm未満の雨



【大雨の見通し】(単位:mm 多いところ)

地域	2日06時までの 24時間雨量	3日06時までの 24時間雨量
東北地方	50未満	80
関東甲信地方	50	120
北陸地方	60	120
東海地方	60	150
近畿地方	70	150
中国地方	100	120
四国地方	150	150
九州北部地方	200	150
九州南部	100	150
沖縄地方	80	50未満

【警報級となる可能性のある期間】

日 時	1日		2日		3日
	6~18	18~6	6~24		
東北地方	大雨				
関東甲信地方	大雨				
北陸地方	大雨				
東海地方	大雨				
近畿地方	大雨				
中国地方	大雨				
四国地方	大雨				
九州北部地方	大雨				
九州南部	大雨				
沖縄地方	大雨				

(■可能性がある、■可能性が高い)

